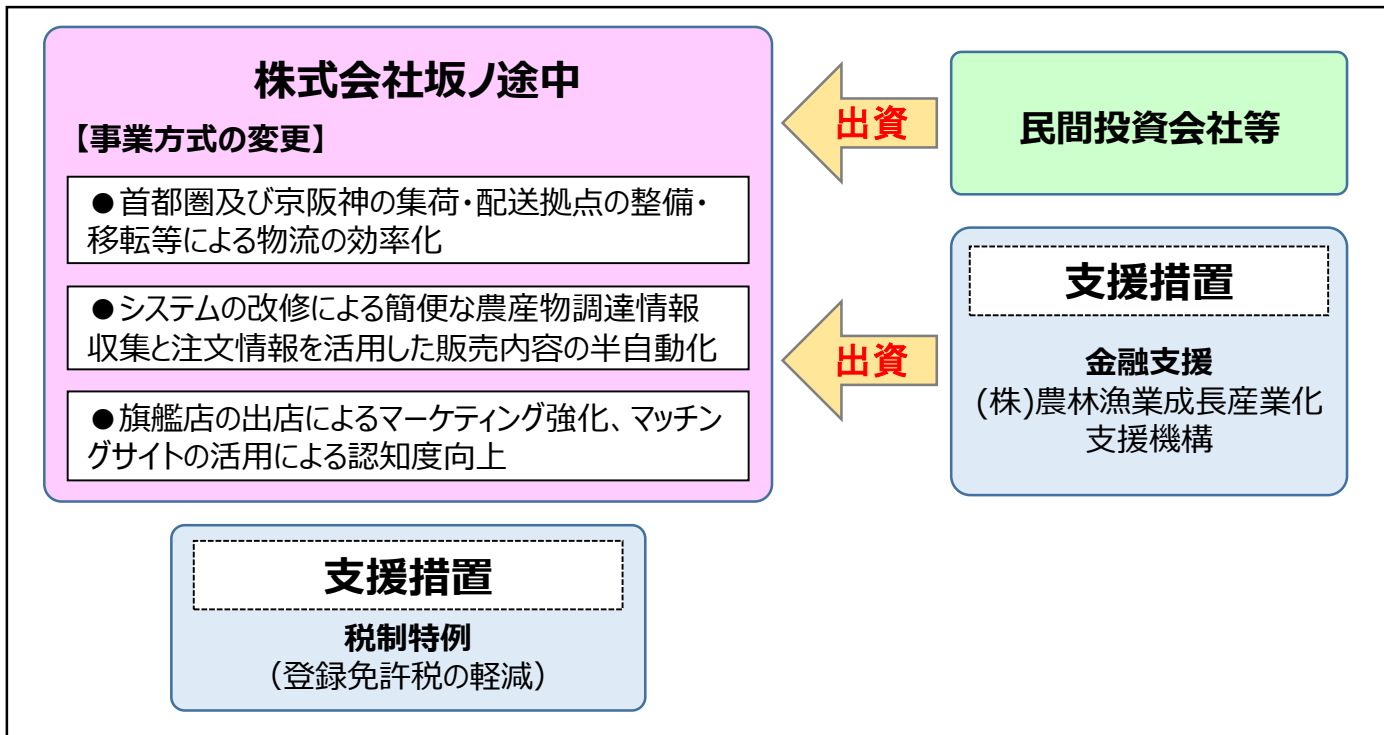


株式会社坂ノ途中の事業再編計画の概要

新規就農者を中心とする提携生産者が栽培した、有機野菜等の流通販売を行っている食品卸売業・小売事業者である株式会社坂ノ途中は、民間投資会社等を引受先とする増資等により、自己資本の増強を行うことで、事業基盤の強化を図るとともに、外部委託していた物流の内製化に向けたより効率的な物流・販売体制を構築します。具体的には、新たな配送センターの整備や移転による**配送物流の再構築**、集荷拠点の整備等による**集荷作業の効率化**、自社開発の基幹システムの改修による**受発注システムの高度化**等により、**物流コストを低減**させます。また、マーケティング強化として旗艦店の出店等による**認知度向上**等により、**新規顧客及び提携生産者の確保**を図ります。

これにより、販路構築に苦勞し、生産が安定しづらい新規就農者のために**販路を確保し販売機会の拡大を図る**とともに、少量で品質の安定しない農産物であっても**高付加価値商品**として市場や道の駅などで販売するよりも**高い収益が得られるよう購入し、農家の経営安定に寄与**します。



事業再編計画の主な内容

【農産物流通等の合理化】

- ① 自社便の配達割合を引き上げ (H30 : 15%→H35 : 55%)
 - ② 提携生産者数を引き上げ (H30 : 189軒→H35 : 600軒)
- 提携生産者等の販売機会の拡大等を図り、生産者の経営安定・発展に寄与する

【生産性の向上】 従業員 1 人当たりの付加価値額を**20%向上**

【計画の実施時期】 平成31年4月下旬以降～平成36年2月29日

【労務に関する事項】 事業再編に伴う従業員の解雇等はない